



## 活動報告

今月は救急看護  
認定看護師

### 【院外看護師向けセミナー】

9月22日に院外看護師向けセミナーを開催しました。

参加者はほぼ近隣の訪問看護ステーションの看護師のみなさんで、土曜日の午後にもかかわらず、熱心に参加されていました。

第1部は、同じKKR系列の大手前病院から特別参加していただいた緩和ケア認定看護師甲野由枝さんによる「**緩和ケアの基礎知識**」で、全人ケアを行うにあたって具体的な対応方法を講義、ロールプレイングをしていただきました。

研修の機会が少ない訪問看護師のみなさんも、初めてのロールプレイングに戸惑いながらも和やかにかつ、真剣に対応を行っていました。



第2部は、救急看護認定看護師として、「**高齢者の疾患の理解**」を行いました。クイズ形式で考えてもらい、具体的な症状から疾患の推測、緊急時の見極めと対応について講義を行いました。また、頻呼吸の体験と窒息の対応の実技を行い、呼吸の安定化の大切さを実感していただきました。



11月は18日に【第6回ICLSくらわんかコース開催】  
11月4日に【第6回枚方ラリー開催】を予定しています。



メディカルラリーは今回、当院で行います。

関西医大附属病院（枚方）、関西医大医療センター（滝井）、市立ひらかた病院、済生会野江病院、当院の6チームが参加します。

建物内（2号館）や建物外（地下駐車場）をふんだんに使用して行われる予定です。当院「チームドラゴン6」のメンバーは、福井先生、西川先生、西尾さん、一ツ矢さん、交野救急の救急隊員2名です。

さまざまな場面で多彩な傷病者に対するチームでの対応ができるように、現在絶賛特訓中です。当日は見学自由です。（出入り自由）選手とブースでの仕掛人にぜひ応援をしてあげてください。

救急看護認定看護師 村上千亜妃



## 認定看護師の豆知識

今月は集中ケア  
認定看護師

### 患者さんの異変に気付こう！

病院で看護師をしていると、時々患者さんの急変に当たることがあります。急変と一言で言ってもいろいろありますが、一番危険なのは**心肺停止状態**です。心肺停止状態というのは、呼吸と心臓が止まっているという状態です。急激に呼吸と心臓が止まってしまうというのは大変恐ろしいことです。



心肺停止状態に至るまでになにか前兆のようなものはないのでしょうか？

米国で、以下のような研究結果があります。

急変の前段階として、

・心停止した患者の70%は、心停止前の**8時間以内に呼吸器症状**の増悪所見を呈している

Schein RM, Hazday N, Pena M, et al. Clinical antecedents to in-hospital cardiopulmonary arrest. Chest. 1990;98:1388-1392.

・患者の66%が心停止前の**6時間以内**に異常症状や徴候の所見を呈しているが、医師は25%しか認識していない

Franklin C, Mathew J. Developing strategies to prevent in hospital cardiac arrest: analyzing responses of physicians and nurses in the hours before the event. Crit Care Med. 1994;22(2):244-247.

・**意識レベルの低下、意識消失、低酸素、頻呼吸、血圧**などの観察項目の異常は、独立して死亡率の増加と相関があった。イベントの中で、最も頻度の高いものは低酸素(51%)、低血圧(17%)である

Buist M, Bernard S, Nguyen TV, Moore G, Anderson J. Association between clinically abnormal observations and subsequent in-hospital mortality: a prospective study. Resuscitation. 2004;62(2):137-141.

しかも、心停止前の**血液検査所見は一定の傾向はなく**、心停止前のバイタルサインは**呼吸回数平均29回/分**となっています。呼吸回数の成人の正常値は14から20回/分なので、ずいぶん呼吸回数が速くなっていることがわかります。このように、急変の前には、何らかの前兆があります。普段から患者さんのそばにいる看護師としては、日ごろから細やかな観察を行い、急変の無いよう**異常が早期発見**できるようにしていきたいものですね。



集中ケア認定看護師 堀内あゆみ

### カフェセミナー開催中！！

11:45から12:15セミナー1

昼ごはん持ち込みOK

10/23皮膚排泄ケア11/13救急看護

12/11感染管理12/25慢性心不全看護

1/15集中ケア1/29皮膚排泄ケア

2/12認知症看護2/26救急看護

**奮ってご参加ください！**



### 各分野電話番号



救急看護:村上 8863

慢性心不全看護:原谷 8154

感染管理:藪内 8623

皮膚排泄:大西 8397

認知症看護:藤原 8667

集中ケア:堀内 8676または

HCU1301